

## 開 催 記 録

## (審査委員会)

1	日 時	平成23年6月16日(木) 10:30~12:00
2	場 所	電気ビル 401
3	協議事項	<p>(1) 平成22年度福井県庁環境マネジメントシステムの運用状況について</p> <p>(2) 平成21年度審査委員会の指摘事項に対する対応</p> <p>(3) 平成21年度運用実績</p> <p>(4) 環境管理委員会開催記録</p> <p>(5) 環境マネジメントシステム環境監査実施結果</p> <p>(6) 平成23年度の全庁共通目標</p>
4	協議結果	<p>福井県庁環境マネジメントシステムについては、概ね良好に運用がなされている。 なお、システムをよりよいものとするため、以下の点について、助言があった。</p> <p>(1) 平成21年度環境マネジメントシステムの運用実績について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 公用車燃料、空調等燃料使用量、コピー用紙等については、これ以上の削減は難しいのではないかと。今後の削減目標設定時には、よく検討したほうがよい。</li><li>・ 目標を達成した項目数の全項目数に対する割合について前年度と比較するのもよい。また、「×」のみで評価するのではなく、目標達成した所属については「○」で評価したほうがよい。</li><li>・ ガソリン車から電気自動車に変換するとガソリン使用量は減るが、電気使用量は増える。また、冷暖房の燃料が電気が変わっても同じことが言える。変換分を加味した評価ができるとよい。</li><li>・ 空調等の燃料などはCO2換算した場合排出量がどのように変化しているのかわかるとよい。</li></ul> <p>(2) 環境マネジメントシステム環境監査実施結果</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ゴーヤの緑のカーテンなどの取組は、県庁内でもっと水平展開したほうがよい。</li><li>・ 多くの所属において、増加要因が調査されていたが、猛暑などの気候的要因によって使用量等が増加した所属が大半であった。</li></ul>